

証発 第1号
平成20年6月30日

証券会社
担保取扱責任者 殿

中部証券金融株式会社
営業部 証券課

株券電子化後の担保の取り扱い等について

拝啓 貴社ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当社は株券電子化制度について、(株)証券保管振替機構(以下「保振機構」という。)からの制度要綱、システム接続仕様書等の資料に基づき、お取引先証券会社との間で担保取引が円滑に実施できるよう検討を重ねてまいりましたが、株券電子化後の担保の取り扱い等について以下のとおり取扱うことといたしましたのでご案内いたします。

1. 株券電子化後の担保の取り扱いについて

(1) 貸借取引貸借担保金代用有価証券

当社は貸借取引貸借担保金代用有価証券(以下、「貸借代用担保」という。)の取り扱いについて、平成19年9月3日の証発第1号でご案内したとおり、特別株主の申出の簡略化に基づき、以下のとおりいたします。

- ・ 当社は貸借代用担保を担保専用口座にて管理します。
- ・ 当社は委託先機構加入者に特別株主管理事務を委託します。
- ・ 貴社(担保差入元のお取引先証券会社様)には、入出庫伝票(注)を通じ、委託先機構加入者の口座情報を当社に通知していただきます。

貸借代用担保の受払は担保専用口「0951440」で取り扱うことといたします。

当社担保専用口への振替請求は“一般振替請求”をお願いします。

なお、現行と同様に株式分割やコーポレートアクション時には担保引出しをお願いします。

また、ETFについても株式と同様に担保専用口座にて担保受入れする予定でございます。

母店取次業務において、子店より差入れを受けた担保を当社に再担保差入れする場合、当社に報告いただく委託先の口座情報は、子店より差入れを受けた担保の口座情報となります。

(注) 入出庫伝票のフォームは確定次第、追ってご案内させていただきます。

(2) 一般貸付金担保および一般貸株担保

当社は質権口で取扱うことといたします。

当社の質権口の機構加入者コードは、「0951498」を予定しております。なお、株式分割やコーポレートアクション時の担保引出しの必要はありません。

当社質権口への振替請求は“振替請求(質権)”をお願いします。

(3) 当社が株券電子化後に使用する区分口座

貸付種類等	区分口座名称	口座管理機関コード	区分口座コード
貸借代用担保	担保専用口	09514	40
一般貸付担保	質権口		98
一般貸株担保			

- ・ 担保専用口への振替請求は“一般振替請求”をお願いします。
- ・ 質権口への振替請求は“振替請求(質権)”をお願いします。

2. 機構加入者口座の届出について

株券電子化実施後に貴社が当社との取引において使用する区分口座(注)について、別紙「振替株式等受払口座指定書」により、平成20年7月31日までにお届けくださいますようお願い申し上げます。

(注)現時点で想定されている口座で結構です。お届け後の変更の際にはご連絡ください。

● 株券電子化に伴う口座の届出(イメージ)

貸付種類	基本委託先(A)	受払口座(B)	担保突合口座(C)
貸借代用担保(自己分)	12345 00	00	00
貸借代用担保(顧客分)	12345 60	40	40

(A) 委託先機構加入者の口座

(B) 貸借代用担保の受払いに使用する口座

(C) 当社から「担保受入れデータ」として保振機構へ報告する口座

なお、担保突合口座の取扱いでございますが、当社は一つの貸付種類に対して「担保受入れデータ」の振替元口座として、複数の口座を報告することができません。そのようなニーズがある場合は、大変恐縮でございますが、貴社にて、区分口座間の調整を図るための担保突合データをご作成いただくようお願いしたいと思います。

お手順をお掛けして恐縮ですが何卒ご協力賜りますようお願い申し上げます。

以上

<本件に関するお問合せ先> 営業部証券課 福原・大崎

電話 052-251-1318 FAX 052-251-1316 E-mail syoken2@chusyokin.co.jp

平成 年 月 日

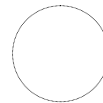
振替株式等受払口座指定書

中部証券金融株式会社 御中

所在地

会社名

代表者または代理人



(お届出印)

印鑑照合

当社は、貴社との取引において、(株)証券保管振替機構が運営する株式等振替制度に係る振替株式等の受払等に使用する区分口座を下記のとおり指定いたします。なお、指定内容と異なる口座での処理に関して事故が生じた場合は、当方にて責任をもって処理し、貴社にいささかもご迷惑をおかけいたしません。

記

1. 参加形態 直接口座管理機関 間接口座管理機関

< > < >

2. 母店取次業務 有 無

3. 区分口座

取引種類			上段：口座管理機関コード【自社コードと相違する場合のみ記入】		
			下段：区分口座コード		
			基本委託先 【特別株主管理事務】	受払口座	担保突合口座
担保 専用 口	貸借取引 (担保金代用有価証券)	自己分			
		顧客分			
質 権 口	一般貸付担保				
	一般貸株担保				

3. 使用開始日 平成21年1月5日(月)

以上

平成 年 月 日

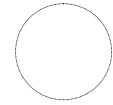
振替株式等受払口座指定書

中部証券金融株式会社 御中

所在地 愛知県名古屋市中区栄3-8-20

会社名 ○○○証券 株式会社

代表者または代理人 決済管理部長 ○○○○



(お届出印)

印鑑照合

当社は、貴社との取引において、(株)証券保管振替機構が運営する株式等振替制度に係る振替株式等の受払等に使用する区分口座を下記のとおり指定いたします。なお、指定内容と異なる口座での処理に関して事故が生じた場合は、当方にて責任をもって処理し、貴社にいささかもご迷惑をおかけいたしません。

括弧内には自社の口座管理機関コードをご記入ください

記 ○○○証券が直接口座管理機関のケース

- 1. 参加形態 直接口座管理機関 間接口座管理機関

< 1 2 3 4 5 >

< >

母店取次業務の有無を選択してください。

- 2. 母店取次業務 有 無

○○○証券の顧客口を基本委託先と指定

3. 区分口座

Table with columns: 取引種類, 基本委託先, 受払口座, 担保突合口座. Rows include 担保専用口 (貸借取引) and 質権口 (一般貸付担保, 一般貸株担保).

3. 使用開始日 平成21年1月5日 (月)

以上

平成 年 月 日

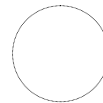
振替株式等受払口座指定書

中部証券金融株式会社 御中

所在地 愛知県名古屋市中区栄3-8-20

会社名 ○○○証券 株式会社

代表者または代理人 決済管理部長 ○○○○



(お届出印)

印鑑照合

当社は、貴社との取引において、(株)証券保管振替機構が運営する株式等振替制度に係る振替株式等の受払等に使用する区分口座を下記のとおり指定いたします。なお、指定内容と異なる口座での処理に関して事故が生じた場合は、当方にて責任をもって処理し、貴社にいささかもご迷惑をおかけいたしません。

本ケースで特別株主管理事務の委託を受けるのは、機構加入者の顧客口になります。(制度要綱参考資料編 資料 21-1 2 ページ参照)

○○○証券が間接口座管理機関のケース (上位機関の機構加入者 3 3 3 3 3)

1. 参加形態 直接口座管理機関 間接口座管理機関

< > < 1 2 3 4 5 >

括弧内には自社の口座管理機関コードをご記入ください

2. 母店取次業務 有 無

3. 区分口座

取引種類			上段：口座管理機関コード【自社コードと相違する場合のみ記入】		
			下段：区分口座コード		
			基本委託先 【特別株主管理事務】	受払口座	担保突合口座
担保 専用 口	貸借取引 (担保金代用有価証券)	自己分	3 3 3 3 3 6 0	3 3 3 3 3 6 0	3 3 3 3 3 6 0
		顧客分	3 3 3 3 3 6 0	3 3 3 3 3 6 0	3 3 3 3 3 6 0
質 権 口	一般貸付担保		/	3 3 3 3 3 6 0	/
	一般貸株担保		/	3 3 3 3 3 6 0	/

3. 使用開始日 平成21年1月5日 (月)

以上